

君と共に

生徒指導・いじめ対策監だより



～新たな自分の可能性を拓く～

2022.4.7(木) 岐阜市立岩野田中学校

誰もが尊い存在、だからこそ仲間の笑顔を大切にしたい！

今日から令和4年度がスタートです。みなさんは、この春休みをどう過ごしてきましたか。新しい学年への期待もあり、一方で不安も大きかったのではないかと思います。2, 3年生のみなさんは、昨年度、仲間と築いてきた財産を通して、自分が成長できたことに感謝しつつ、新しい学年でも自分が大切にしていきたいことを、勇気をもって貫いてほしいと願います。新1年生のみなさんは、小学校で頑張ってきたことを、中学校での新しい生活の中でも継続し、仲間と共によりよい自分を築いてほしいと願います。今日から、今からどう変わるかです。期待しています。

さて、みなさんは「半日村」という絵本を知っていますか。半日しか日のあたらない貧しい村。半日しか日が当たらないのは仕方のないことだとみんなが諦めていました。そんな中、ある少年がひとり立ち、山から土砂を運び、それを捨てる行動に出たのです。少年は山を削って、日のあたる時間をのぼそうと考えていたのです。みんなは、「あんなことしたって無駄に決まっているさ。」と少年を馬鹿にしていました。しかし、あまりに懸命に少年が頑張るので、次第に周囲も少年を手伝うようになっていきます。その山を削るという行為は、少年がおとなになっても次の世代に引き継がれていき、そしてついにその村に一日中、日が当たるようになったというお話です。

圧倒的な困難に思えた壁をも乗り越えられる人間の強さ

この絵本から多くのことを学ぶことができます。

○問題解決のために何か行動を起こし、それをやり続けること

→「夢や希望の実現のために自ら動く」→岩野田中の教育目標につながる生き方です。

○正しいと思うことを、勇気をもってやり抜く強い心

→偏見や差別的な見方や考え方に屈せず行動していく生き方

○少しずつでも、やりとげていく粘り強い生き方の凄み

→挑み続ける生き方のすばらしさ

○仲間の思いや願いを自分事として捉え、目標に向かって力を合わせてやり遂げること

→同じ目標に向かって、共に生きることの意味や値打ち

たった一人の少年の行動が、周りの人々の心を揺さぶっていきました。思いをひとつにして、仲間と共に勇気をもって行動できれば、心強く生きていけます。岩野田中学校は、それができる学校です。仲間の願いや思いにじっくり耳を傾け、日々の生活の具体的な取組につなぎ、生み出される事実の意味や値打ちに共感し合うことができる温かい学校です。そんな学校をみなさんと共にさらに素敵な学校になるように築いていきたいと願います。

誰もが安心して生活できる岩野田中学校を築くために

新年度がスタートした今日は、「大切にしたい3つのこと」と「いじめを見過ごさない」ということに

ついて伝えたいと思います。



○「自らの健康を守る」「仲間の健康を守る」

「自らの健康を守る」「仲間の健康を守る」は、新型コロナウイルス感染防止についてです。3月にまん延防止が解除され、感染者の数は高止まり状態となっています。劇的に減少することはなく、これまで同様の感染防止対策を怠りなく行っていくことが重要です。体調がいつもと比べて良くないと思われた時には、無理に登校しないで、自宅で十分に休養をとってください。気の緩みから社会的距離が取れなくならないように心がけてください。また、4月は交通事故が増加する月です。自転車の安全な乗り方を心がけ、登下校は横並びになって車道にはみ出して接触事故に遭わないように十分注意していきましょう。

○「人を思いやる」

岩野田中学校の先生は、みなさんに4つの約束をしています。2，3年生のみなさんは聞いたことがあると思いますが、新1年生のみなさんも以下のことを知っておいてください。

<先生たちの4つの約束>

いじめを発見したら、いじめられた生徒の立場で指導します。

1. どの子も応援します。だから、ひとりぼっちにさせません。
2. 仲間に悲しい思いをさせる子は、先生たちみんなで指導します。だから、いじめはみんなで止めます。
3. 困ったことがある時は、いつでも相談を聴きます。どんなことがあっても、あなたの思いを受け止めます。
4. 相談されたら、直ちに解決に向けて立ち向かいます。

けっして一人で悩まず、近くの友達、保護者、先生に伝えてください。

○「自分を律する」

「自分を律する」とは、「よく考えて、意味あること値打ちあることを進んでやる。」ということ。自分本位の見方や考え方で行動するのではなく、その行動や言動は、仲間の笑顔や自分自身の正しい生き方や願う生き方につながる行動なのか、ということを考えられる力を磨いてほしいということです。もっと言うならば、相手がどう思うか、その人の立場や気持ちを想像できる力を磨いてほしいということです。いじめにつながる言動があったとき、「それはダメだろう！」と正しい判断ができる人でありたいということです。そんな生き方を大切にできる人は、自分自身においても、どうあるべきか客観的に自分を捉え、自分を大切にしようとする人だと思います。

LINE やメール等の SNS でのトラブルに絶対に巻き込まない、巻き込まれない！！

最後に、いじめ対策監から、みなさんに特に気を付けてほしいことがあります。それは、LINEやメール等のSNSやオンラインゲームでのトラブルに巻き込まれない、巻き込まないということです。実際、みなさんの周りで起きているトラブルやいじめは、SNS等での誹謗中傷が関係していることが多くあります。大人の社会においても「無責任な書き込みや個人情報の流出」によるトラブルが多くあります。ですから、「写真や動画を安易にネット上に載せたり、一時的な感情のままにひどい言葉を書き込んだり、送信したりすることはしない！」ということです。



また、オンラインゲーム内でのトラブルも現実のトラブルにつながっているということです。SNSやオンラインゲームのトラブルから、ケンカ・LINE外し等、多くのトラブルが発生しています。いったん発信した情報は、不特定多数の人に拡散され、取り返しのつかないことに発展していきます。正しい使い方を保護者とも話し合ってみてください。保護者にはSNS等の正しい使い方の監督責任があります。ご指導のほどよろしくお願いいたします。長くなりましたが、仲間の笑顔、自分の笑顔につながる新たな自分づくりに挑戦し、素敵な岩野田中学校を創っていきましょう。